



日本 JC ジャがいもクラブ競技および運営規則

第 1 条 (競技規則本規定)

日本 JC ジャがいもクラブで行う競技は、日本ゴルフ協会の競技規則および本規則の定めるところによりこれを行う。

第 2 条 (競技委員)

競技委員はすべての競技の運営に当たる。

第 3 条 (競技会)

1. 日本 JC ジャがいもクラブ全日本選手権競技
2. 日本 JC ジャがいもクラブシニア選手権競技
3. 日本 JC ジャがいもクラブミッドシニア選手権競技
4. 西・中・東日本地区ジャがいもクラブ懇親競技 (地区大会) (全日本選手権予選を兼ねる)
5. 全日本選手権競技内および各地区大会における LOM 対抗戦

第 4 条 (資 格)

1. 競技に参加し得る者は、日本 JC ジャがいもクラブに加入している LOM の会員に限る。
2. 日本 JC ジャがいもクラブ全日本選手権競技および各地区大会参加者は、ハンデキャップインデックスにより制限する。
但し、ハンデキャップインデックスを取得していない者は所属のジャがいもクラブのハンデキャップにより制限する。
3. 未入会 LOM からの参加希望者は、地区大会に限り大会会長の許可を得て出場できるが入賞資格は無いものとする。
4. 全日本選手権参加資格
 - 資格 1 日本 JC ジャがいもクラブ全日本選手権歴代優勝者
 - 資格 2 日本 JC ジャがいもクラブ全日本選手権前年度成績上位 30 位タイの者
 - 資格 3 全日本選手権有資格者を除く当該年度各地区大会 A クラスのグロス 20 位タイまで且つ PAR+12 ストロークまでの者 (各地区大会にて重複しない者)
 - 資格 4 日本 JC ジャがいもクラブの推薦を受けた者
 - 資格 5 主管 LOM の推薦を受けた者 (ただし、ハンディキャップ 8 以下の者)
※ハンディキャップについては証明書を添付すること
5. 全日本シニア選手権参加資格
当該年度に 55 歳の誕生日を迎える者

6. 全日本ミッドシニア選手権参加資格

当該年度に65歳の誕生日を迎える者

第5条 (競技方法)

1. 日本JCじゃがいもクラブ全日本選手権競技は、原則として36ホール・ストロークプレー、シニア選手権及びミッドシニア選手権は18ホール・ストロークプレーのスクラッチ競技とする。
2. 各地区大会は、アンダーハンデ競技とする。
また参加人数の都合等により、ハンデキャップ別にA、B、Cクラス等に分けて開催することができる。
3. 全日本選手権LOM対抗戦は、事前に登録された4名または3名のうち、上位3名の合計ストロークにより競う。

第6条 (成績順位)

1. 日本JCじゃがいもクラブ全日本選手権競技において、1位が複数となった場合は、マッチング・スコアカード方式を採用する。(日本JCじゃがいもクラブ標準競技規則、12項)
2. LOM対抗戦において3人合計のスコアが同数の場合は、4人目のスコアを採用し、ストローク数の少ない者を上位とする。4人目が欠場の場合、もしくは3名にて参加の場合は同順位中最下位となる。
3. 各地区大会においての順位は、原則として年長者を上位とし、その次にハンディキャップの少ない者を上位とする(同ネットの場合)。

第7条 (表彰)

全日本選手権は原則10位まで表彰する。

シニア選手権は原則3位まで表彰する。

ミッドシニア選手権は原則3位まで表彰する。

各地区大会は原則3位まで表彰する。

LOM対抗戦は原則3位まで該当者全員を表彰する。優勝LOMは日本JC全国会員大会において表彰を受ける。

第8条 (その他)

その他の競技細則に関しては、役員会の承認を得て、大会ごとに追加・変更しても構わない。

この規則は、昭和60年1月1日より施行する。

附 則 平成 7年3月 7日改正
平成13年3月 5日改正
平成22年3月19日改正
平成23年3月25日改正
令和 5年3月17日改正